

第38回 燕手仕事展

2012年4月20日(金)～5月6日(日)

会場：燕市産業史料館 企画展示室

ものづくりの職人による伝統の技を体感できる日本で唯一の展覧会

燕手仕事展は、燕の伝統的な金属加工の技術を継承する職人により生み出された作品を通し、現代のものづくりを体感する展覧会です

燕は江戸時代から続く金属加工の産地として高い技術を誇ってきました。燕は洋食器の産地としても有名ですが、その原点は江戸時代の和釘づくりにさかのぼります。その後、ヤスリ、鉋起銅器、煙管、矢立など様々な技術が燕の歴史を支えてきました。現代において燕は金属加工都市として広く世界でも知られています。

その燕において、手仕事展の開催は今年で38回目を迎えます。38年間途切れることなく続く、職人による職人の為の展覧会。

この展覧会では一枚の金属板を打ち伸ばしたり、縮めたりして器を形成する鉋起銅器を中心に、金属の表面にタガネを用いて彫刻を施す彫金、全国で唯一の煙管職人の新作など、現代に生きる燕の職人約30人が出展します。伝統の技を日々研鑽し生み出される作品をご覧ください。



第38回 手仕事展 作品解説会

第38回手仕事展の出展者による作品解説会を行います。今年度は新進気鋭の若手職人による作品解説会を学芸員と共にお伝えします。

日時・講師 /
4月22日(日) 西片 亮太
29日(祝・日) 蓑輪 朋和
5月6日(日) 渡邊 和也
各日 14:00～15:00

場所 / 燕市産業史料館 企画展示室
入館券のみ必要(予約不要)

会期 / 4月20日(金)～5月6日(日)

休館日 / 4月23日(月)・5月1日(月)

開館時間 / 9:00～16:30

入館料 / 大人300円・小人100円

※土曜日、日曜日、祝日、燕市内の小中学生無料及び、
付添保護者1名無料。

事務局 / 〒959-1263 新潟県燕市大曲 4330-1 燕市産業史料館

TEL / 0256-63-7666 FAX / 0256-63-7669

主催 / 燕市